4-247-827-**01**(1)

# Net MD対応 SonicStage

## Version 1.5.5

## 取扱説明書

本書では、Net MD対応SonicStageのインストール方法と基本的な使いかたを説明しています。各操作について詳しくは、ヘルプをご覧ください。本体の取扱説明書（別冊）もあわせてご覧ください。

# お使いになる前に

この取扱説明書では、付属のNet MD 対応「SonicStage（ソニックステージ）」ソフトウェアのインストール方法と、基本的な操作を簡単に説明しています。
Net MD機器本体の操作や、ソフトウェアの詳しい操作についてはそれぞれのマニュアルがあります。下記を参照して必要なマニュアルをお使いください。

## 対象機器（2003年7月現在）

- CMT-SE9
- CMT-SE7
- CMT-SE3

SonicStageのバージョン情報は、SonicStage画面で、「Menu」–「バージョン情報（A）」を選択するか、各セットに付属のCD-ROMに記載されている情報でご確認ください。

## Net MD機器本体を使うときは

### ■ 取扱説明書

Net MD機器本体に付属しているマニュアルです。本体の操作について詳しくはこちらをご覧ください。

## Net MDをパソコンにつないで使うときは

### ■ Net MD対応SonicStage取扱説明書（本書）

SonicStageソフトウェアのインストール方法と基本的な操作についてのマニュアルです。

### ■ SonicStage Ver.1.5ヘルプ

画面で見る電子マニュアルです。SonicStageソフトウェアの詳しい操作の説明についてはこちらをご覧ください。使いかたは19ページをご覧ください。

### ■ ソニー・ホームオーディオ・カスタマーサポート

インターネット上のホームページです。本機の最新のサポート情報を見ることができます。
http://www.sony.jp/support/h-audio/

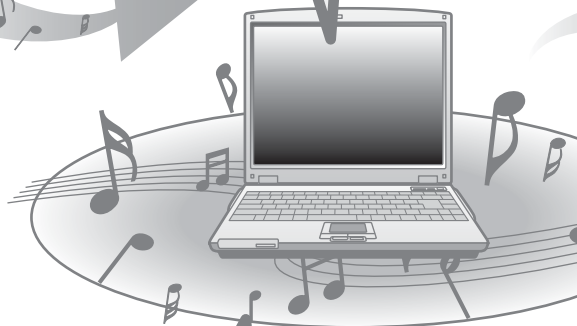
# 目次

# Net MDって何？

## 音楽をパソコンに取り込む

SonicStageソフトウェアを使って、音楽CDやインターネットの音楽配信サイトから音楽データをパソコンに取り込むことができます。（13ページ）

音楽CD

インターネット

## パソコンで

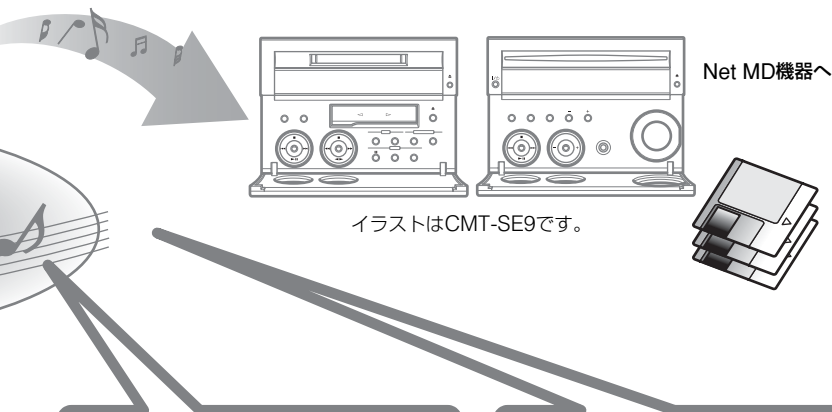
### 聞く

パソコンに取り込んだ曲や音楽CDの曲を再生することができます。

Net MDとは、パソコンに保存した音楽データをMDに転送できる規格です。Net MDを使うために、本機では「SonicStage」というソフトウェアを使います。
SonicStageは、パソコン上で音楽を管理するデータベースであると同時に、音楽を様々な方法で再生したり、編集したり、他の機器に転送したりと、いろいろな機能を持った「音楽を楽しむための統合ソフトウェア」です。

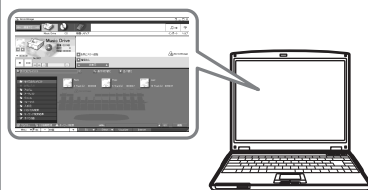
## 音楽をNet MDに転送する

SonicStageソフトウェアを使って、パソコンに取り込んだ曲をMDに転送することができます。（17ページ）

イラストはCMT-SE9です。

## 編集する

MDの編集や曲名などの入力が、キーボードで簡単にできます。（16ページ）

## 音楽ライブラリーの作成

好きな曲を集めて音楽ライブラリーを作ることができます。

# Net MDの使いかた

お買い上げ後、パソコンの設定をして本体を"Net MD"として使えるようになるまでの基本的な操作の流れです。この手順にしたがって操作してください。詳しくは参照ページをご覧ください。

**1** 必要な環境を準備する。（7ページ）

**2** ソフトウェアをパソコンにインストールする。（8ページ）

**3** Net MD機器をパソコンに接続する。（12ページ）

**4** パソコンに音楽を取り込む。（13ページ）

ここではCDからパソコンに音楽データを取り込む方法を説明します。

**5** パソコンからMDに音楽を転送する（チェックアウト）。（17ページ）

# 必要な環境を準備する

付属のNet MD対応ソフトウェア「SonicStage Ver.1.5.5」をお使いいただくには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

<table>
<tr><td rowspan="3">パソコン</td><td colspan="2">IBM PC/AT互換機</td></tr>
<tr><td colspan="2">• CPU：Pentium IIプロセッサー400MHz以上（Pentium III 450MHz以上推奨）<br>• ハードディスクの空き容量*：150MB以上<br>• RAM：64MB以上（128MB以上推奨）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>• CD-ROMドライブ（WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブ）<br>• サウンドボード<br>• USB 1.1以降に対応したUSBポート</td></tr>
<tr><td>OS</td><td colspan="2">下記、日本語版標準インストールのみ<br>Windows XP Home Edition/Windows XP Professional/<br>Windows Millennium Edition/Windows 2000 Professional/<br>Windows 98 Second Edition **（Windows 98には対応していません。）**</td></tr>
<tr><td>ディスプレイ</td><td colspan="2">ハイカラー（16ビットカラー）以上（800×600ドット以上推奨）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">• インターネット音楽配信サービスを利用する場合は、インターネットへの接続環境。<br>• WMAファイルを再生する場合は、Windows Media Player 7.0以上がインストールされた環境。</td></tr>
</table>

* 詳しくは24ページをご覧ください。

**以下のシステム環境での動作保証はいたしません。**

- NEC PC-98シリーズとその互換機、またはMacintoshなど
- 自作PC
- Windows XP Home Edition/Professional以外のバージョン
- Windows 2000 Professional以外のバージョン
- Windows 98 Second Edition以外のバージョン
- Windows NT/Windows 95
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境／マルチモニタ環境

**ご注意**

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ、ハイバーネーションなどの動作を保証するものではありません。
- 自作PCおよびOSの個人でのアップグレード後の動作保証はいたしません。
- **ハブの機種や接続状態によっては、動作が不安定となる可能性があります。直接Net MD機器本体とパソコンとの接続を推奨します。**

# ソフトウェアをパソコンにインストールする

付属のNet MD対応ソフトウェア「SonicStage Ver.1.5.5」をパソコンにインストールします。

## インストールの前に

**1** まずは次の項目を確認してください。

### USBケーブルをつながないで！

USBケーブルがつながった状態でインストールを行うと、SonicStageソフトウェアが正しく動作しません。

### 他のすべてのWindowsのプログラムを終了させて！

特にウィルスチェックソフトは負荷が大きいため、必ず終了してください。

**2** 下記のOSやソフトウェアをお使いのときは、インストール前に必ず参照ページをご覧ください。

| | |
|---|---|
| **Windows XP**<br>**→21ページ** | • SonicStageソフトウェアを動作させる場合に制限があります。インストールは「コンピュータの管理者」に所属するユーザ名（半角英数）でログオンしたあとに行ってください。<br>• 「システムの復元」を実行する場合、SonicStageソフトウェアで管理している曲を再生できなくなる場合があります。 |
| **Windows Millennium Edition**<br>**→22ページ** | • 「システムの復元」を実行する場合、SonicStageソフトウェアで管理している曲を再生できなくなる場合があります。 |
| **Windows 2000**<br>**→22ページ** | • SonicStageソフトウェアを動作させる場合に制限があります。インストールは管理者用のアカウント（Administrator（半角））でログオンしてください。 |
| **OpenMG Jukebox、SonicStage、SonicStagePremiumがインストールされている**<br>**→23ページ** | • お持ちのバージョンによっては、このソフトウェアに上書きされたり、共存したりする場合があり、インストールの手続きが異なります。 |

## ソフトウェア「SonicStage Ver.1.5.5」をインストールする



**1** パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

**ご注意**

すでにSonicStageまたはOpenMG Jukeboxがインストールされている場合、SonicStage Ver.1.5.5に上書きされるもの、共存するものがあります。詳しくは23ページをご覧ください。

**2** 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。

「M-crew Operating Instructions」が表示されます。

**ご注意**

ダイアログが表示されないときは、CD-ROMの (ManualDlg.exe) アイコンをダブルクリックしてください。

**3** ［インストールダイアログの起動］をクリックする。

セットアップ画面が表示されます。

**ご注意**

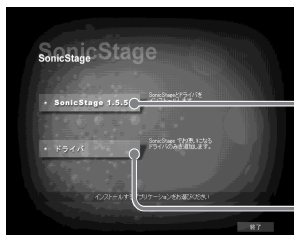
セットアップ画面が表示されないときは、CD-ROMの (InstallDlg.exe) アイコンをダブルクリックしてください。

**4** ［3.SonicStage1.5.5のセットアップ］をクリックする。

次ページへつづく

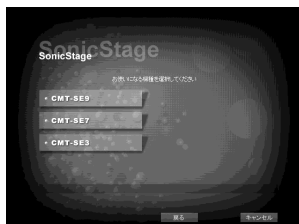
## 5 [SonicStage1.5.5] または [ドライバ] をクリックする。

[SonicStage1.5.5] をクリックすると、SonicStage Ver.1.5.5とNet MDのドライバがインストールされます。[ドライバ] をクリックすると、Net MDのドライバのみインストールされます。

[SonicStage1.5.5] をクリック

- 初めてSonicStageソフトウェアをインストールする場合
- SonicStage、SonicStage Premium、OpenMG Jukeboxがすでにインストールされている場合 (23ページ)

- ドライバのみ設定する場合

[ドライバ] をクリック

## 6 お手持ちのシステムステレオの機種名を選ぶ。

## 7 画面の指示に従って操作する。

表示される注意事項をよく読んでください。場合によっては20〜30分かかることがあります (29ページ)。

## 8 インストールが終了したら、［再起動］をクリックする。

インストールが終了したら、必ずパソコンを再起動してください。

インストールは無事に終了しましたか？途中で不具合が起こったときは、28ページをご覧ください。

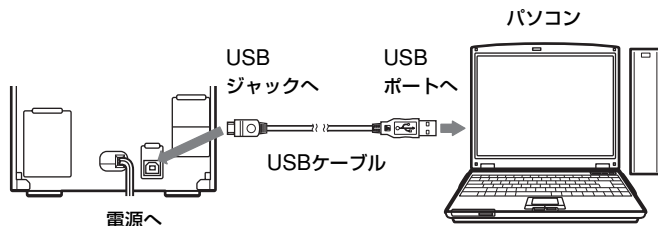
**ご注意**

- インストールしたフォルダはSonicStageソフトウェアが使用します。削除、移動、内容の変更などは行わないでください。Windowsのエクスプローラ上で一般のファイルのように管理すると、再生できなくなってしまうことがあります。
- インストールを途中で終了したり、CD-ROMを取り出したりしないでください。その後は、インストールできなくなることがあります。
- Windows XPでは、Net MDドライバをインストールしているときに警告のダイアログ「インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システムが不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があります。今すぐインストールを中断し、ソフトウェアベンダに連絡してWindowsロゴの認定テストに合格したソフトウェアを入手することを、Microsoft は強く推奨します。」が出る場合があります。このときは、［続行］をクリックしてインストールを続けてください。
- インストール後、パソコンのデスクトップに「Net MD HiFi System」アイコンができます。これをダブルクリックすると、インターネット経由でユーザー登録することができます。

# Net MD機器をパソコンに接続する

インストールが終わったら、Net MD機器をパソコンにつないでみましょう！

## 1 Net MD機器本体に録音用ミニディスクを入れる。

## 2 USBケーブルで、Net MD機器本体とパソコンを接続する。

## 3 NET MDボタンを押す。

## 4 正しく接続されたことを確認する。

Net MD機器本体の表示窓に「Net MD」と表示されます。

**ご注意**

Windows XPでは、Net MDドライバをインストールするときに「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」ダイアログが出る場合があります。その場合には、「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選んで「次へ」をクリックします。次にハードウェアのインストールダイアログでは「続行」をクリックします。

# パソコンに音楽を取り込む

ここでは音楽CDをパソコンのハードディスクに録音し、保存する方法を説明します。CD-ROMドライブ内の音楽CDを、全曲そのまま録音する場合の説明をしていますが、好きな曲だけを選んで録音したり、音楽CD以外から録音することもできます。詳しくはオンラインヘルプをご覧ください（19ページ）。

**ご注意**

再生中や録音中、またはNet MDなどの外部機器・メディア*と接続している状態で、システムサスペンド／システムハイバネーションモードへ移行すると、不具合が生じることがあります。自動的に移行する設定は避けてください。詳しくは24ページをご覧ください。

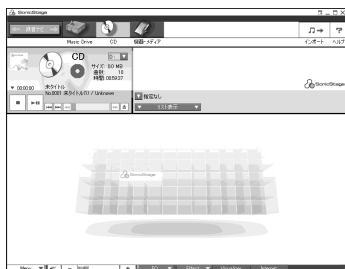
* 本ソフトウェアでは、コンピュータに内蔵されたMDスロットを「MD」と表示し、本機などUSBケーブルで接続されたNet MD機器のことを「機器・メディア」と表示しています。

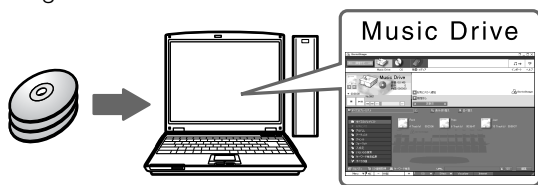
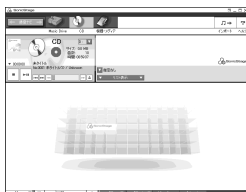
## SonicStageを起動する

SonicStageを起動するには次の2つの方法があります。

- デスクトップの SonicStage （[SonicStage] アイコン）をダブルクリックする。
- [スタート] メニュー－ [プログラム] *－ [SonicStage] － [SonicStage] の順にクリックする。

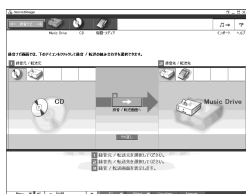
  * Windows XPでは [全てのプログラム]

SonicStageが起動し、メインウィンドウが表示されます。

## 音楽CDをパソコンのハードディスクに録音する

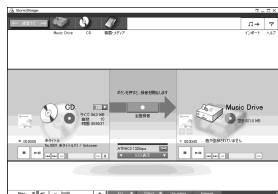
ハードディスクのことをSonicStage Ver.1.5.5では「Music Drive」と呼んでいます。
「Music Drive」はSonicStage上で保存してある全ての音楽データを管理しています。

### 1 録音したい音楽CDを、パソコンのCD-ROMドライブに挿入する。

CDウィンドウが表示されます。

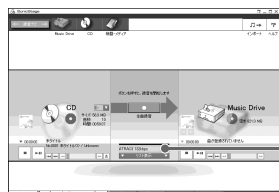
**ご注意**

お使いのCD-ROMドライブを使ってはじめて音楽CDを録音するときは、CDを挿入すると「CDドライブチェック」ダイアログボックスが表示されます。
[チェック開始] をクリックしてお使いのCD-ROMドライブをチェックしてください。

### 2 [← 録音ナビ →] をクリックする。

録音ナビ画面*が表示されます。

* 録音操作を簡単に行う画面です。手順3の1 2 3の順に、画面左側から録音元を、画面右側から録音先をクリックするだけで録音設定ができます。

### 3 [1録音元／転送元] から（[CD]）を、[2録音先／転送先] から（[Music Drive]）をクリックし、3 [→]（[録音／転送画面へ]）をクリックする。

録音画面に変わります。

## 4 画面中央の ATRAC3 132kbps をクリックして、録音モード（ビットレート）を選ぶ（32ページ）。

ここをクリック

LP2で録音する場合―ATRAC3 132kbpsを選ぶ

LP4で録音する場合―ATRAC3 66kbpsを選ぶ

## 5 リスト表示 をクリックする。

録音画面の下側に、リストパネルが表示されます。左側のリストパネルに音楽CDの曲が表示されます。

## 6 ●（[全曲録音開始]）をクリックする。

音楽CDの録音が始まります。

録音が終了すると、右側のリストパネルに録音された曲が表示されます。

## 録音を途中で中止するには

■（[中止]）をクリックする。もう一度 ●（[録音開始]）をクリックすると、途中で録音を中止した曲のはじめから録音が再開します。

## 録音した曲に名前を入力する

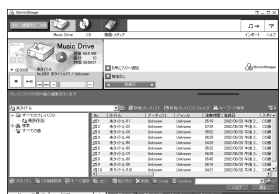
録音が終わったら、Music Driveに入った曲に名前をつけてみましょう。ここで名前をつけると、MDに転送するときに反映され、Net MD機器本体でも名前を確認できます。

**1** **SonicStageを起動し（13ページ）、（[Music Drive]）をクリックする。**

「全てのプレイリスト」が表示され、Music Driveに保存されているアルバムが表示されます。

**2** **名前を入力したいアルバム名をダブルクリックする。**

曲のリストが表示されます。

**3** **画面右下の［編集］をクリックする。**

編集パネルが表示されます。

**4** **曲の［タイトル］、［アルバム名］、［アーティスト名］または［ジャンル名］をクリックして選択状態にし、マウスを右クリックして［名前の変更］を選ぶ。**

［アルバム名］や［アーティスト名］は曲のプロパティの［▼］をクリックして、ドロップダウンリストから選ぶこともできます。

**5** **曲のタイトル部分が枠付きの状態になったら、キーボードを使って曲名を入力する。**

# パソコンからMDに音楽を転送する（チェックアウト）

Music Driveに保存されている曲を、MDに転送します。このことを「チェックアウト」と呼びます。チェックアウトできる回数は著作権の保護のため、制限があります（30ページ）。

プレイリスト

## 音楽データをNet MDにチェックアウトする

ここではプレイリスト*全ての曲をチェックアウトする方法を説明します。

* プレイリストとは、Music Driveに取り込んだ曲をジャンルやアーティスト別など、目的に応じて分類するための入れ物です。

**1** 録音ナビ をクリックして、録音ナビ画面を表示する。

**2** ［1録音元／転送元］から（［Music Drive］）を、［2録音先／転送先］から（［機器／メディア］）をクリックし、3（［録音／転送画面へ］）をクリックする。

**3** 画面中央の 通常転送 をクリックして、転送モードを選ぶ（32ページ）。

「通常転送」—元のファイル形式がLP2、LP4のときはそのまま転送されます。MDLPに対応していないMDプレーヤーで聞くことはできません。

「サイズ優先転送」—すべてLP4で転送されます。MDLPに対応していないMDプレーヤーで聞くことはできません。

「ステレオ転送」—ステレオに変換して転送されます。MDLPに対応していないMDプレーヤーで聞くときは、このモードを選んでください。

次ページへつづく

## 4 リスト表示 をクリックする。

プレイリストが表示されます。

## 5 チェックアウトが可能か確認する。

リストの左パネルの曲番の横についている音符マークが、チェックアウトできる回数を表しています（例： ＝3回チェックアウト可能)。曲番の横に が表示されている曲はチェックアウトできません。

## 6 （[全チェックアウト]）をクリックする。

プレイリストの全ての曲がチェックアウトされます。

## チェックアウトを途中で中止するには

（[中止]）をクリックする。

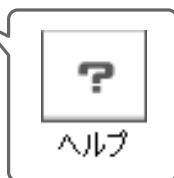
**ご注意**

- チェックアウトを始めたら、完了するまでUSBケーブルや電源を抜かないでください。また、SonicStageも終了させないでください。データの破壊や故障、誤作動の原因となります。
- チェックアウトを始めたら、Net MD機器本体に衝撃を与えたり、電源を抜いたりしないでください。正しく記録されません。
- MDのシステム上の制約により、MDの録音残り時間まで録音できないことがあります。
- MDのシステム上の制約により、ディスク名・グループ名・曲名の最大入力文字は半角で合計約1700文字（全角のみで約800字）です。たくさんの曲をチェックアウトする場合は、文字数の制限にご注意ください。

# Net MDを使いこなそう!

## SonicStageのオンラインヘルプを使う

本書では基本的な操作のみ説明しています。SonicStageでは、音楽CDからだけではなく、インターネット上の音楽配信サイトから音楽データを取り込むなど、他にもたくさんの機能があります。各メニューの説明や詳しい操作については、オンラインヘルプをご覧ください。

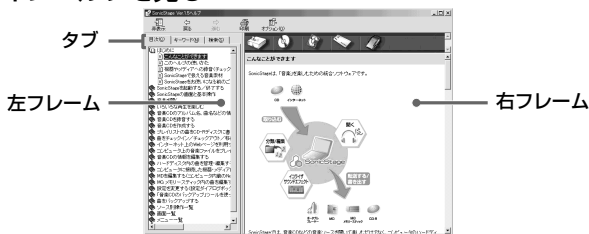
### 1 オンラインヘルプを表示する

SonicStageを起動した状態で、

?（[ヘルプ]）をクリックする。

**次の方法でもオンラインヘルプを表示することができます。**

［スタート］－［プログラム］*－［SonicStage］－［SonicStageのヘルプ］の順にクリックしてヘルプを表示する。

* Windows XPでは［すべてのプログラム］

### 2 オンラインヘルプを見る

まず、オンラインヘルプの使いかたを覚えましょう。使いかたについては、ヘルプに記載されています。

**1** 左フレームの［ はじめに］をダブルクリックする。

**2** ［ このヘルプの使いかた］をクリックする。
右フレームに説明が表示されます。

**3** 説明を読む。
必要に応じてスクロールしてください。
下線付きの用語をクリックすると、その用語の説明にジャンプします。

次ページへつづく

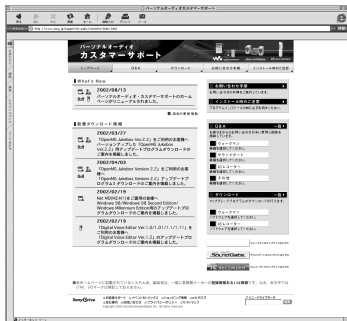
**ご注意**

オンラインヘルプではNet MD、ネットワークウォークマン（ポータブルICオーディオプレーヤー、ポータブル“メモリースティック”オーディオプレーヤー）、ミュージッククリップなどを総称して、「機器・メディア」と呼んでいます。

## ソニー・ホームオーディオ・カスタマーサポートページを活用する

Net MD対応機器をはじめ、パソコン対応のホームオーディオ機器に関する最新のサポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。
http://www.sony.jp/support/h-audio/

### ソニー・ホームオーディオ・カスタマーサポートページの使いかた

インターネットに接続し、ソニー・ホームオーディオ・カスタマーサポートページ（http://www.sony.jp/support/h-audio/）を表示してください。

- サポート情報を知りたいとき
  →What’s Newを見る。
- トラブルや疑問のとき
  →Q&Aを見る。
  該当するカテゴリーから機種名を選び、クリックする。

# 各種設定とご注意

## OS別各種設定

お使いのOSによって、各種の設定やご注意があります。該当する項目をご確認ください。

### Windows XPをお使いの方

**Windows XP上でSonicStageを動作させる場合は、下記の制限があります。**

- インストールは「コンピュータの管理者」*に所属するユーザ名（半角英数）でログオンしてから行ってください。管理者用のアカウントでのログオン方法については、お使いのパソコンのマニュアルなどをご覧ください。
- 使用時は管理者権限（Administrators（半角））または標準ユーザ権限（Power Users）のユーザでログオンしてください。
- Windows XPではProfessional、Homeの両方のEditionでお使いになれます。
- NTFSフォーマットは標準インストール（お買い上げ時）でのみお使いになれます。

* ユーザ名が「コンピュータの管理者」に所属しているか確認するには、Windowsの［コントロールパネル］－［ユーザアカウント］を開き、表示されるユーザ名の下の部分をご覧ください。

**Windows XPをお使いの場合、システムツール「システムの復元」を実行すると、SonicStageで管理している曲を再生できなくなることがあります。**

そのため、「システムの復元」を実行する前には、必ずSonicStageで管理している音楽データをバックアップしてください。「システムの復元」を実行したあと、バックアップしたデータを復元すると、SonicStageで管理している曲を再生できるようになります。
バックアップの方法についてはSonicStageのヘルプをご覧ください。

**ご注意**

「バックアップデータの復元」には、お使いのパソコンでインターネットへの接続環境が必要です。また、「システムの復元」を実行したために音楽データが再生できなくなった場合、エラーダイアログが表示されることがあります。その場合、表示される画面に従ってください。

次ページへつづく

## Windows Millennium Editionをお使いの方

**Windows Millennium Editionをお使いの場合、システムツール「システムの復元」を実行すると、SonicStageで管理している曲を再生できなくなることがあります。**

そのため、「システムの復元」を実行する前には、必ずSonicStageで管理している音楽データをバックアップしてください。「システムの復元」を実行したあと、バックアップしたデータを復元すると、SonicStageで管理している曲を再生できるようになります。
バックアップの方法についてはSonicStageのヘルプをご覧ください。

**ご注意**

「バックアップデータの復元」には、お使いのパソコンでインターネットへの接続環境が必要です。また、「システムの復元」を実行したために音楽データが再生できなくなった場合、エラーダイアログが表示されることがあります。その場合、表示される画面に従ってください。

## Windows 2000をお使いの方

**Windows 2000上でSonicStageを動作させる場合は、下記の制限があります。**

- インストールは管理者用のアカウント（Administrator（半角））でログオンしてから行ってください。管理者用のアカウントでのログオン方法については、お使いのパソコンのマニュアルなどをご覧ください。
- 使用時は管理者権限（Administrators（半角））または標準ユーザ権限（Power Users）のユーザでログオンしてください。
- Windows 2000ではProfessionalでのみお使いになれます。
- NTFSフォーマットは標準インストール（お買い上げ時）でのみお使いになれます。

## Windows 98 Second Editionをお使いの方

**本機に付属のSonicStageでMP3ファイルをパソコンに取り込む場合、またはWAVファイルを再生する場合はご注意ください。**

お使いのパソコンにMicrosoft Windows Media Player 7.0以降がインストールされていない場合は、Microsoftのホームページ（http://www.microsoft.com/japan）からダウンロードし、インストールしてください。

## OpenMG Jukebox、SonicStage、SonicStagePremiumがすでにインストールされている方へ

**1** **インストールの前に、チェックアウトした曲をチェックインする。**

OpenMG Jukebox、旧バージョンのSonicStage、SonicStagePremiumですでにチェックアウトした曲がある場合、SonicStage Ver.1.5.5でチェックインできなくなることがあります。インストールの前に、必ずそれらの曲ををチェックインしておいてください。

**2** **下記の該当項目を確認の上、SonicStage Ver.1.5.5をインストールする。**

すでにインストールされているソフトウェアによって、インストールするものと、インストールのされかたが異なります。

### OpenMG Jukeboxがインストールされている方

| インストールされているバージョン | 対応 |
|---|---|
| Ver.1.0~2.1 | SonicStage Ver.1.5.5をインストールしてください。自動的にSonicStageに置き換わります。* |
| Ver.2.2 | • OpenMG Jukebox Ver.2.2はSonicStage Ver.1.5.5との共存が可能です。ただし、SonicStage Ver.1.5.5をインストールすると、OpenMG Jukebox Ver.2.2は最新のバージョンに自動的にアップグレードされます。<br>• OpenMG Jukebox Ver.2.2が画面右下のタスクトレイに入っているとSonicStage Ver.1.5.5で接続したNet MDを認識できません。OpenMG Jukebox Ver.2.2を終了させてからご使用ください。また、OpenMG Jukebox Ver.2.2がタスクトレイに入っている状態でSonicStage Ver.1.5.5をインストールすると、OpenMG Jukebox Ver.2.2は自動的に終了します。 |

### SonicStageがインストールされている方

SonicStage Ver.1.5.5を上書きインストールしてください。
すでにインストールされているSonicStageのバージョンのほうが新しい場合、「より新しいバージョンのSonicStageが既にインストールされています。....」というメッセージが出ますが、「OK」をクリックし、インストールを続けてください。その場合、本機に必要なソフトウェアのみがインストールされます。

### SonicStagePremiumがインストールされている方

SonicStagePremiumはSonicStage Ver.1.5.5との共存が可能です。

* これらのソフトウェアでパソコンに登録した音楽データは、SonicStage Ver.1.5.5用に自動的に変換されますので、SonicStage Ver.1.5.5に置き換わっても、引き続きお使いいただけます。（念のため、バックアップツールでバックアップをとることをおすすめします。（24ページ））

次ページへつづく

### OpenMG Jukebox Ver.2.2またはSonicStagePremiumと、SonicStage Ver.1.5.5を共存させる場合のご注意

パソコンに取り込んだ音楽データは1つのファイルに収納され、両方のソフトウェアで共有しています。
一方のソフトウェアで音楽ファイル（例えばアルバム1枚）を削除すると、もう一方のソフトウェアからも削除されます。

### OpenMG Jukebox Ver.1.0~2.1またはSonicStage Ver.1.0~1.2がインストールされている場合のご注意

SonicStage Ver.1.5.5をインストールしてから、OpenMG Jukebox Ver.1.0~2.1またはSonicStage Ver.1.0~1.2を上書きインストールしないでください。上書きインストールをすると、登録していた曲データが全て失われてしまうことがあります。誤って上書きインストールを開始してしまったときは、必ずインストールを中止してください。

## ハードディスクの空き容量について

ハードディスクの空き容量は150MB以上必要です。空き容量が少ないとインストールできません。また、お使いのWindowsのバージョンや扱う音楽ファイルの量に比例して、空き容量が必要です。

## SonicStage起動中の、システムサスペンド／システムハイバネーションモードへの移行について

- 音楽CDをパソコンに録音中、チェックイン／チェックアウト中にシステムサスペンド／システムハイバネーションモードに移行すると、音楽データが失われたり、正常にシステムが復帰しないことがあります。自動的に移行するような設定は避けてください。
- システムサスペンド／システムハイバネーションモード中にメディアを入れ替えると、システム復帰後にデータが失われることがあります。
- システムサスペンド／システムハイバネーションモードに移行してしまった場合、復帰後に、Net MDが認識されないことがあります。このときは、USBケーブルの接続を一度はずし、再度接続し直してください。

## 曲データのバックアップについて

OSのリカバリーなど、OSのシステムに修正をきたすような操作をする際は、あらかじめ［スタート］メニュー –［プログラム］–［SonicStage］の中の、［SonicStageバックアップツール］を使い、バックアップをとってから実行してください。

# SonicStageをアンインストールする

SonicStageをパソコンから削除したいときは、以下の手順に従ってください。

## Windows XPの場合

「コンピュータの管理者」に所属するユーザ名（半角英数）でログオンしてから、以下の手順に従ってください。「コンピュータの管理者」に所属するユーザ名でのログオン方法については、お使いのパソコンのマニュアルなどをご覧ください。

**1 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックする。**

「コントロールパネル」画面が表示されます。

**2 ［プログラムの追加と削除］アイコンをダブルクリックする。**

「プログラムの追加と削除」ダイアログボックスが表示されます。

**3 ［プログラムの変更と削除］をクリックする。**

**4 「現在インストールされているプログラム」の一覧から［SonicStage 1.5.5x］を選び、［変更と削除］をクリックする。**

**5 「現在インストールされているプログラム」の一覧から［OpenMG Secure Module 3.2］*を選び、［変更と削除］をクリックする。**

メッセージに従って再起動を行ってください。再起動が完了すると、アンインストールは終了です。

* SonicStage Ver.1.5.5とOpenMG Jukebox 2.2またはSonicStagePremmiumを共存させている場合（24ページ）で、片方のソフトウェアのみをアンインストールするとき、［OpenMG Secure Module 3.2］は両方のソフトウェアで共通に使っているため、削除しないでください。

## Windows 2000の場合

管理者用のアカウント（Administrator（半角））でログオンしてから、以下の手順に従ってください。管理者用のアカウントでのログオン方法については、お使いのパソコンのマニュアルなどをご覧ください。

**1 ［スタート］メニューから［設定］－［コントロールパネル］をクリックする。**

「コントロールパネル」画面が表示されます。

その他

次ページへつづく

**2 ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックする。**

「アプリケーションの追加と削除」ダイアログボックスが表示されます。

**3 ［プログラムの変更と削除］をクリックする。**

**4 「現在インストールされているプログラム」の一覧から［SonicStage 1.5.5x］を選び、［変更／削除］をクリックする。**

**5 「現在インストールされているプログラム」の一覧から［OpenMG Secure Module 3.2］*を選び、［変更／削除］をクリックする。**

メッセージに従って再起動を行ってください。再起動が完了すると、アンインストールは終了です。

## Windows Millennium Edition/Windows 98 Second Editionの場合

**1 ［スタート］メニューから［設定］－［コントロールパネル］をクリックする。**

「コントロールパネル」画面が表示されます。

**2 ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックする。**

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

**3 自動的に削除できるソフトウェアの一覧から［SonicStage 1.5.5x］を選び、［追加と削除］をクリックする。**

**4 自動的に削除できるソフトウェアの一覧から［OpenMG Secure Module 3.2］*を選び、「追加と削除」をクリックする。**

メッセージに従って再起動を行ってください。再起動が完了すると、アンインストールは終了です。

* SonicStage Ver.1.5.5とOpenMG Jukebox 2.2またはSonicStagePremmiumを共存させている場合（24ページ）で、片方のソフトウェアのみをアンインストールするとき、［OpenMG Secure Module 3.2］は両方のソフトウェアで共通に使っているため、削除しないでください。

# 困ったときは

付属のSonicStageソフトウェアをご使用中に、トラブルが発生した場合は、下記の流れに従ってください。
また、メッセージなどが表示されている場合は、書きとめておくことをおすすめします。



### 手順1　本書で調べる

この「困ったときは」をチェックし、該当する項目を調べる。
また、本書の手順の中や「各種設定とご注意」にも、様々な情報があります。該当する項目を調べてください。

### 手順2　SonicStage 1.5ヘルプで調べる（19ページ）

オンラインヘルプの「その他の情報」–「困ったときは」で調べる。
また、他にも、様々な情報が掲載されています。該当する項目を調べてください。

### 手順3　ホームページの「ソニー・ホームオーディオ・カスタマーサポート」で調べる

カスタマーリンクのホームページ（http://www.sony.jp/support/h-audio/）で調べる。
Net MD対応機器に関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答を掲載しています。

### 手順4　それでもトラブルが解決しないときは

35ページの確認事項をお確かめの上、お客様ご相談センター（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

## Net MDが認識されない

- **Net MD機器本体をハブ経由でパソコンと接続していませんか？**

→ 直接パソコンにNet MD機器本体を接続してください。

- **Net MD機器は確実に接続されていますか？**

→ Net MD機器とパソコンがしっかり接続されていないと、Net MD機器は認識されません。
→ USBケーブルを抜き差ししてみてください。それでも認識しない場合はケーブルを外し、パソコンを再起動させてから再度接続してください。

- **Net MD機器にMDは入っていますか？**

→ Net MD機器にMDが入っていることを確認してください。

- **Net MDドライバは正しくインストールされていますか ？**

→ Windowsの「デバイスマネージャ」画面のUSBコントローラーに、お使いのNet MDが正しく認識されているか、以下の手順で確認してください。「デバイスマネージャ」画面上で、Net MDに「！」のマークが付いている場合、そのNet MDは正しく認識されていません。Net MDドライバをインストールしなおしてください。

**1 Windowsの［スタート］メニューの［設定］－［コントロールパネル］をクリックする。***

＊ Windows XPでは、［スタート］メニューの［コントロールパネル］をクリックする。

**2 コントロールパネルの［システム］をダブルクリックする。***

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

＊ Windows XPでは、コントロールパネル表示が「クラシック表示」では［システム］をダブルクリック、「カテゴリ表示」では［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックし、［システム］をクリックする。

**3 ［ハードウェア］＊＊タブをクリックし、［デバイスマネージャ］をクリックする。**

「デバイスマネージャ」画面が表示されます。

ヒント

＊ Windows XPでは、コントロールパネル表示が「クラシック表示」では［システム］をダブルクリック、「カテゴリ表示」では［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックし、［システム］をクリックする。

＊＊ お使いのオペレーションシステムによっては、［ハードウェア］タブがありません。この場合、［デバイスマネージャ］タブをクリックすると、「デバイスマネージャ」画面が表示されます。

## インストールができない

- **インストールする前にすべてのWindowsのプログラムを終了していますか？**

→ 他のプログラムが起動した状態でインストールを行うと、不具合が生じることがあります。特にウィルスチェックソフトは負荷が大きいため、必ず終了してください。

- **インストールする前に、Net MD機器本体を接続していませんか？**

→ インストールの前にUSBケーブルがつながっていると、インストールできません。必ずSonicStageをインストールしてから、USBケーブルをつないでください。

- **ハードディスクの空き容量は足りていますか？**

→ ハードディスクの空き容量は150MB以上必要です。足りないとインストールできません。

- **それでもインストールがうまくいかない場合は**

→ 以下の方法でハードディスクに全ファイルをコピーし、インストールするとうまくいく場合があります。

**1** ハードディスクに新しいフォルダを作成する。
**2** 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブへ入れる。
**3** インストール画面が表示されたら、［終了］を押してインストールを中止する。
**4** ［スタート］メニューを右クリックし、エクスプローラを起動する。
**5** CD-ROMドライブの「M_crew（＊:)」を選び、［編集］－［全て選択］をクリックする。
＊はパソコンの設定により異なります。
**6** ［編集］－［フォルダへコピー］（または［編集］－［コピー］）をクリックし、全てのファイルを手順1で作成したフォルダへコピーする。
**7** CD-ROMを取り出してから、フォルダにコピーしたSonicフォルダ内の［setup.exe］をダブルクリックする。
**8** インストール画面が表示されるので、画面の指示にしたがって［SonicStage 1.5.5］をインストールする。

→ または、「スタート」メニューの「ファイル名を指定して実行」からインストールしてみてください。

- **インストール中に止まってしまった場合は**

→ お手持ちのパソコン、CD-ROMドライブによっては、インストール終了までに30分以上かかる場合があります。以下の点を確認しながら、インストールを行ってください。

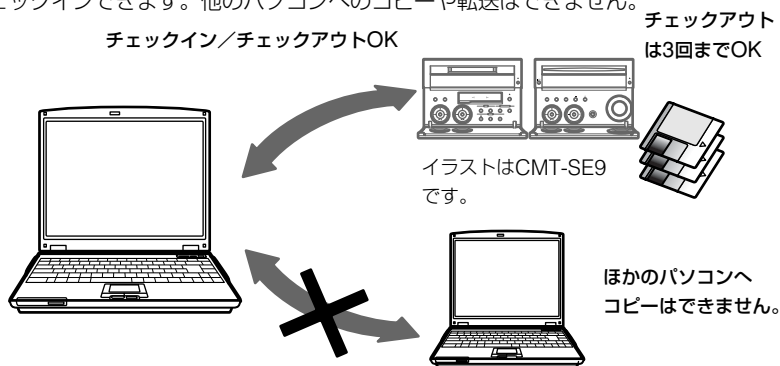
| 症状 | 状態・処置 |
|---|---|
| インストール作業が止まっているように見える。 | 警告などのメッセージダイアログが、インストール画面の後ろに隠れていませんか？→［Alt］キーを押しながら［Tab］キーを押してください。メッセージが表示されたら［Enter］キーを押してください。インストールが続行されます。メッセージが表示されない場合、インストール作業は行われています。そのままお待ちください。 |
| 画面上のバーが動いていない。CD-ROMドライブやハードディスクのアクセスランプが数分間点灯していない。 | インストール作業は正常に行われています。そのままお待ちください。 |

# 知りたいときは

## 著作権の保護について

著作権保護技術「OpenMG」*の搭載により、著作権者の意思に沿った音楽データの記録・再生が可能です。SonicStageで管理する音楽データは、すべてOpenMG方式で暗号化してパソコンのハードディスクに記録されます。このため、不正な使用や配信などを防止することができます。

* 本ソフトウェアの著作権保護技術は、SDMI（Secure Digital Music Initiative）（33ページ）の規格に準拠しています。「OpenMG」について詳しくは、http://www.openmg.com/jp/をご覧ください。

著作権を保護するために、本ソフトウェアでの録音や再生にはいくつかの制限事項があります。チェックアウトした音楽データは、チェックアウト元のパソコンにのみチェックインできます。他のパソコンへのコピーや転送はできません。

### 各音楽データの持つ制限事項について

インターネットなどによる音楽配信サービスの普及により、高品質なデジタル音楽データが手軽に入手できるようになる一方で、不正な配布による著作権の侵害を防ぐため、音楽データ自体に記録や再生方法に制限が付加された状態で配信されるものがあります。

例えば、著作権者の意思により、再生期間や再生回数などの再生制限の付いたデータは、再生時にそれらの制限が適用されます。

このような音楽データは、チェックアウトできないことがあります。チェックアウトできた音楽データでも、Net MD上で削除できない、頭出しマークをつけたり消したりできないなど、編集の操作に制限があります。

また、パソコンからチェックアウトした曲以外（マイクで録音した曲など）はチェックインできません。

## 著作権保護による制限事項

ご使用いただくにあたり以下のような制限があることをご理解ください。

- SonicStageソフトウェアを用いてコンピュータのハードディスクに入れた音楽は、そのデータを他のコンピュータ等にコピーしても再生することはできません。
- 複数のコンピュータに同一のSonicStageをインストールすることはできません。
- 音楽データの利用方法に関する条件（Usage Rule）について著作権者やサービス事業者の意志により、音楽データに利用条件（Usage Rule）が付加されている場合、この条件に従った操作のみが可能になります。音楽CD等で利用条件が付加されていない音楽データの場合は、SDMIの基本ルール（Default Usage Rule）に従った操作のみ可能です。この基本ルールでは、「ひとつの音楽データにつき、チェックアウトの回数制限は3回まで」となっています。
- SonicStageソフトウェアにて取り扱えない音楽データについて
  本ソフトウェアでは、SDMIの取り決めにより、コピー禁止信号が埋め込まれている音楽データを取り扱うことはできません。
- SonicStageソフトウェアのバージョンアップについて
  本ソフトウェアは SDMI の現在の取り決めに基づいて作られています。この規定が将来、新規定に移行した場合、本ソフトウェアの一部の機能は使えなくなる可能性があります。この場合には、アップグレードにて対応させていただく予定です。なお、アップグレードは有償とさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

# 用語解説

## チェックイン／チェックアウト

パソコン上でOpenMG対応ソフトウェアで管理している音楽データを、Net MDなどの外部機器・メディアに転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽データを元のパソコンに戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトしたデータを他のパソコンにチェックインすることはできません。）
一度チェックアウトしたデータをチェックインによりパソコンに戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。

特別に利用方法に関する条件が付加された音楽データを除き、SDMIの基本ルールでは音楽データは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部はパソコンの内部に保存され、残りの3部は外部機器・メディアへチェックアウトできます。

## 録音モード（ビットレート）

1秒あたりの、情報量を表わす数字のことです。単位はbps（bit per second）。読みかたは、「ビーピーエス」です。SonicStageでは、CDを録音またはMP3/WAVファイルをATRAC3に変換する際の録音モード（ビットレート）を132kbps/105kbps/66kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っているということを表わします。この数字が大きい程、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）の比較では、一般的に66kbpsよりも105kbps、105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。（MP3等、他の符号化方式の音とは単純な比較はできません。）

## プレイリスト

SonicStageの音楽データベース「Music Drive」に取り込んだ曲を目的に応じて分類するための入れ物です。
例えば、「ドライブ」、「クリスマスソング」などといったプレイリストを作成し、その中に好みの曲をまとめておけば、それらの曲を続けて再生したり、Net MD機器などにまとめて転送したりできます。

アトラックスリー
## ATRAC3

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略。高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮できるため、メディア容量の小型化が可能です。

イーエムディー　エレクトロニック　ミュージック デストリビューション
## EMD（Electronic Music Distribution）サービス

インターネット上で音楽の配信サービスを行っているサイト（ホームページ）のことです。気に入った曲だけを選んで購入することができます。

エムピースリー
## MP3

「MPEG-1 Audio Layer3」の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めた音声圧縮の規格。音声データをCDの約1/10に圧縮できます。符号化アルゴリズムが公開されているので、さまざまなエンコーダ／デコーダが存在します。無償で使用できるフリーウェアの存在もあって、コンピュータの世界で広く普及しています。

ミュージック ドライブ
## Music Drive

SonicStageでパソコン上の音楽データを統合管理するための、音楽データベースです。Music Driveに取り込んだ音楽データはアーティスト名、曲名、ジャケット画像などの情報をつけて管理したり、プレイリストを使ってお好みに合わせて分類したりできます。

オープンエムジー
## OpenMG

音楽配信サービスや音楽CDのコンテンツをパソコンに取り込んで管理するための著作権保護技術。パソコンにインストールしたOpenMG対応ソフトウェアで、音楽コンテンツをハードディスクに暗号化して記録し、そのパソコン上での音楽の再生を楽しめます。また、インターネットなどへの不正な配信を防止することもできます。

エスディーエムアイ
## SDMI（Secure Digital Music Initiative）

「Secure Digital Music Initiative」の略。
全世界に共通して使用できる著作権保護技術の統一方式を開発するために、レコード業界、コンピュータ業界、民生用エレクトロニクス業界など約130社以上の企業・団体が集まり、構成されたフォーラムです。
音楽ファイルの違法な使用を阻止し、合法な音楽配信サービスを促進するための枠組み作りを行っています。
著作権保護技術「OpenMG」、「MagicGate」はSDMIの規格に準拠しています。

ウィンドウズ メディア オーディオ
## Windows Media Audio

Windows MediaRights Managerと呼ばれるコンテンツ管理システム（著作権保護機能）を備えた音声圧縮ファイルフォーマットです。

ウィンドウズ メディア テクノロジー
## Windows Media Technologies

Windows Media Rights Managerと呼ばれるコンテンツ管理システムを備えたテクノロジーで、コンテンツを暗号化して使用条件・配布条件などと共に配布することができます。EMDでダウンロードしたWindows Media Technologies（WMT）対応の音楽ファイルをSonicStageに取り込んで管理することができます。

# 索引

## 五十音順

### ア行



### カ行



### サ行



### タ行



### ナ行



### ハ行



### ラ行



## アルファベット順

### A、C



### E、M、N



### O、S



### U、W

| パソコン（下記の項目についてご確認ください。） | | |
|---|---|---|
| | メーカー名 | |
| | モデル名 | |
| | タイプ | デスクトップ型／ノートブック型 |
| OS（パソコンにインストールされているOSについてご確認ください。） | | |
| | OS名 | Windows XP Home Edition/Windows XP Professional/ Windows 2000 Professional/Windows Millennium Edition/ Windows 98 Second Edition |
| メモリ容量 | | |
| | メモリ容量 | |
| ハードディスク（SonicStage Ver.1.5.5、および音楽コンテンツが格納されているハードディスクドライブについてご確認ください。） | | |
| | 総容量 | |
| | 空き容量 | |
| SonicStage Ver.1.5.5のインストール先*（インストール時にインストール先を変更された場合のみ） | | |
| | インストール先 | |
| SonicStage Ver.1.5.5のバージョン** | | |
| | バージョン情報 | |
| エラーメッセージ（エラーメッセージが表示された場合のみ） | | |
| | エラーメッセージ | |
| 外付けのCD-ROMドライブをご使用の場合（下記の項目についてご確認ください。） | | |
| | メーカー名 | |
| | モデル名 | |
| | タイプ | CD-ROM／CD-R/RW／DVD-ROM／その他（　　　　　） |
| | PCへの接続方法 | PC Card接続／USB接続／IEEE1394接続／その他（　　　　　） |
| その他のUSB接続機器をお使いの場合（本機以外にUSB機器をお使いの場合は記述してください。） | | |
| | USB機器名 | |

*　通常設定時　C:￥Program Files￥Sony￥SonicStage

** SonicStage画面で、「Menu」－「バージョン情報（A）」を選択することで表示可能です。または、セットに付属のCD-ROMに記載されているバージョン情報をご確認ください。

## 商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

**ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/**

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

**お客様ご相談センター**

● ナビダイヤル*…………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX ………………………………… 0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし，内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
5：その他のご相談

**ソニー株式会社**　〒141-0001　東京都品川区北品川 6-7-35